

### < 指 針 >

- すべてのチームにおいて、大会期間中、適正な引率者・監督・コーチが付き添うこと
- すべての参加者は、イベントを通し、スポーツマンシップにのっとり行動すること  
各チームの引率者・監督・コーチは、父兄及びその他関係者がしがるべく行動をするよう監督する  
スポーツマンシップに著しく反する行為は、参加資格剥奪の対象となる
- 引率・監督・コーチは、選手が負傷した場合、迅速に対応できるよう対策を立てておくこと
- 演技構成／曲目／衣装などは全ての観客に対して適切であり、演技者の年齢相応のものであること
- 演技中のサイン／コール／ジェスチャーなどは、衣装にふさわしくガイドラインに沿った内容であり、チームの属する機関や協会に認められたものであること
- 下品／みだらな振付や曲目／曲中の言葉が常識の範囲外とみなされた場合は減点の対象となる  
不適切な単語を曲中から除いて効果音を入れた場合でも減点の対象となる
- 著しくマナーに反した場合には審査対象外となる場合もある

### 全 部 門 共 通 演 技 規 定

- 1チーム 3名以上から出場可(Cheerleading部門に限り、人数は3～24名までとする)
- 演技時間は、2分30秒以内とする(超過は3秒まで)
- 入退場は各30秒以内で速やかに行うこと
- 演技フロアは、奥行15m×幅20mとし、縦横の中央にラインを引く  
(スタンツを実施する部門に限り、安全性を考慮しチアマット上での演技とする)
- 演技構成に無関係なアイテムのフロアへの持ち込みは禁止とする  
例:チームのぬいぐるみ、手具として使用しない小道具など (Spiritleading部門のフロア置き道具などは除く)
- 安全性を考慮していない危険な行為、フロアを傷つける恐れのある行為は禁止とする

### 部 門 別 演 技 規 定

競技部門において演技規定に違反した場合、違反1つにつき0.5～3点の減点となる  
(5/20訂正)

#### ◆Cheerleading部門

項目	小学生以下編成	中学生以下編成	MIX編成
	LEVEL1 ~ LEVEL5	LEVEL1 ~ LEVEL5	LEVEL1 ~ LEVEL5
衣装	チアユニフォーム		
履物	競技者同士のダメージや怪我の危険性を考慮したシューズ(衝撃吸収力・足へのフィット感等)		
手具	Pom・ボード・メガホンなど応援に適したものであること		
必須構成	チアリーディングの要素(アームモーション、スタンツ、タンブリング、コール、ダンス、ジャンプ等)を含む構成とする スタンツは演技時間の1/3以上入れ、コールは必ず行うこと		
特徴	どれだけチアリーダーとしての役割を果たしているかが重視される		
タンブリング スタンツ	スタンツはチアマット上で行うこと 各レベルのセーフティガイドラインを遵守すること		
その他	コール部分に音楽使用も可 チアマットの仕様(横16m×奥行12m/青色/厚さ3cm)		

### 部 門 別 演 技 規 定

#### ◆Songleading部門

項目	小学生以下編成	中学生以下編成	MIX編成
	Smallチーム・Largeチーム	Smallチーム・Largeチーム	Smallチーム・Largeチーム
人数	Smallチーム・・・12人以下		Largeチーム・・・13人以上
衣装	自由とするが、年齢に相応で、全ての観客に対し適切な衣装とメイクを心がけること		
アクセサリ	衣装としてのアクセサリは認める		
履物	足裏全部覆っている物を着用(靴下のみは禁止)		
手具	Pomのみ使用可		
必須構成	演技時間の半分以上Pomを使用すること ストレートアームモーションを中心とした構成とすること		
	横1列につながった状態での 16カウント以上のラインワーク (キックを含まなくても可)	横1列につながった状態での 16カウント以上のキックライン	横1列につながった状態での 16カウント以上のラインワーク (キックを含まなくても可)
特徴	スポーツを応援する場面に合った表現や内容が求められる 同調性と視覚的効果、美しく正確なアームモーション、ポンポンを使用した技術、ダンスの技術的要素を取り入れること		
タンブリング スタンツ	前転・後転・側転・ショルダーロールのみ可・スタンツ実施不可		
その他	特になし		

#### ◆Spiritleading部門

項目	小学生以下編成	中学生以下編成	MIX編成
	衣装	自由とするが、年齢に相応で、全ての観客に対し適切な衣装とメイクを心がけること	
アクセサリ	衣装としてのアクセサリは認める		
履物	自由とする(靴下のみは禁止・床を傷つける危険があるものは不可)		
手具	自由とする(大道具を使用する際は事前時事務局まで連絡すること)		
必須構成	特になし		
特徴	ハーフタイムショーのようにショーアップされたスポーツエンターテイメント性のある内容が求められる		
タンブリング スタンツ	<有効技>前転・後転・(片手)側転・ショルダーロール・倒立・立ちブリッジ・ヘッドスタンド・前/後方転回(走りこみ不可) <禁止技>上記以外全て(例:バック転・飛び込み前転・ロンダート・ひねり技・すべての宙返り技 など) スタンツ実施は不可 下記◆タンブリングについて◆参照		
その他	テクニクは入れなくてもよい(技を競う部門ではありません)		

#### ◆タンブリングについて◆

- ・タンブリングは、演技フロアに片手・片足・または体の一部が接している状態でのみ実施できる
- ・実施する場合はすべて補助なしで行うこと、腰が頭上を越える体勢での回転を伴う空中技は禁止
- ・タンブリングは、単発・コンビネーションのどちらでも実施することができる

※上記演技規定において、判断しかなるものについては事務局までお問合せください

#### ◆Half-Time USA (競技部門ではありません)

項目	Half-Time USA
衣装・手具	自由とするが、年齢に相応で、全ての観客に対し適切な衣装とメイクを心がけること
履物	自由とする(靴下のみは禁止・床を傷つける危険があるものは不可)
必須構成	特になし
タンブリング スタンツ	スタンツ・タンブリングを実施する場合はセーフティガイドラインを遵守し、チアマット上で行うこと
その他	・演技時間は2分00秒以内とすること ・人数制限はないが、スタンツを実施する場合は、スタンツにかかわる最大人数を24名とする ・年齢制限はなし